

— 記者発表資料 —

■ **C3** とうかいかんじょう **東海環状自動車道**
せきひろみ **関広見 I C** ~ やまがた **山県 I C** 間
ぎふみわ **岐阜三輪スマート I C**

2020年3月20日(金・祝) 15時
に開通します

2020年3月20日(金・祝)に開通する東海環状自動車道 関広見IC～山県IC間につ
きまして、開通時間が15時に決まりましたので、お知らせします。

記

1. 開通日時 2020年3月20日(金・祝) 15:00
2. 開通区間概要 開通区間や山県IC、岐阜三輪スマートICの形状は、
別紙1の通りとなります。
3. ストック効果 利便性の向上・企業立地の促進・観光の活性化が期待されます。
(別紙2・3・4)

記者発表クラブ

中部地方整備局記者クラブ、愛知県政記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、中部経済産業記者会

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 中部地方整備局 岐阜国道事務所 TEL: 058-271-9811 (代表)
副所長 おおしま つねお 大島 常生 計画課長 はやし まさひろ 林 真弘

中日本高速道路株式会社名古屋支社 広報・CS課 TEL: 052-222-1183 (直通)

とうかいかんじょう 開通区間について ～東海環状自動車道の概要～ 別紙1

- 関広見IC～山県ICは、東海環状自動車道の一部を構成し、産業・観光などの地域活性化及び観光活性化などが期待される事業です。
- 2020年3月20日(金・祝)、関広見IC～山県ICが開通します。

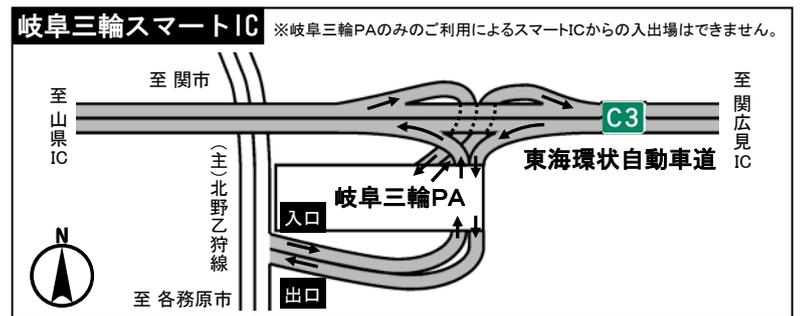
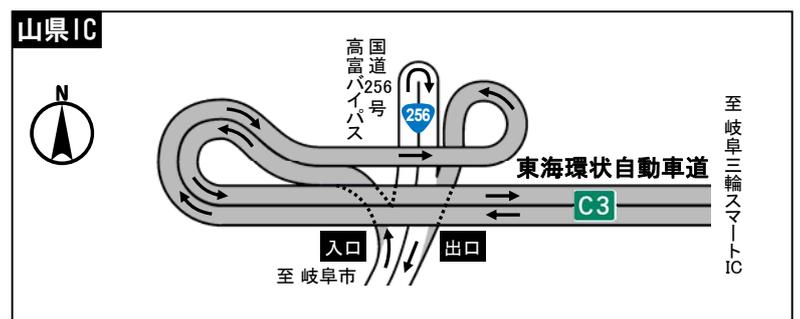
■東海環状自動車道



■今回開通区間



■IC付近の詳細図



東海環状自動車道は、自動車専用道路のため、歩行者、軽車両、125cc以下の小型自動二輪車、ミニカー、原動機付自転車は通行できません。

- 山県ICの開通により、山県市から関広見ICまでの所要時間が**約10分短縮**
- 東海環状自動車道の開通により、山県市が整備を進めるバスターミナルを支援し、市の玄関口として**利便性の向上に期待**

山県ICとバスターミナルの連携による交通アクセス向上

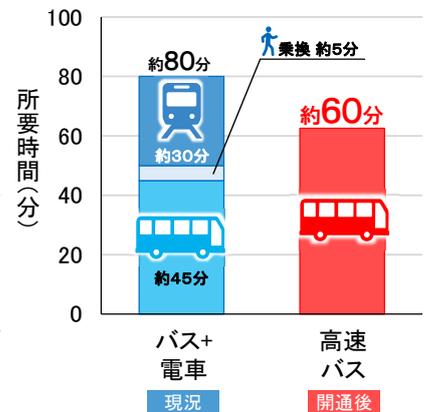
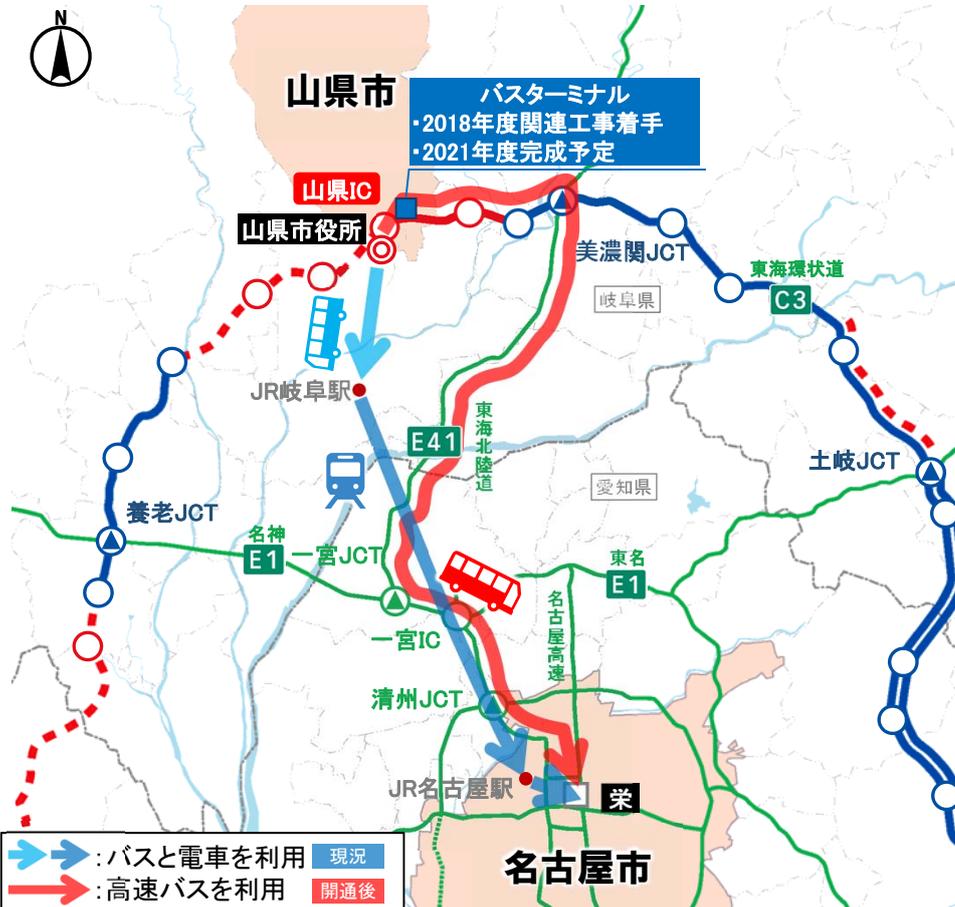
■山県市から関広見ICまでの所要時間の変化



■バスターミナル整備予定地



■山県市から名古屋市（栄）までの公共交通の運行例



■山県市からの声

- 山県市と名古屋市間の移動は、現在、公共交通機関を利用し約80分必要ですが、東海環状道とバスターミナルが連携し高速バスが運行すれば、1時間圏内になり、利便性が向上します。
- 1時間圏内であれば通勤者が増加し、定住促進対策としての効果が期待できます。
- 鉄道が無い山県市にとって、利便性の向上は最重要課題です。

(注意) 高速バスについては、令和2年2月1日時点で運行決定しているものではありません



※公共交通機関の所要時間は、乗換時間を含む
出典：所要時間/平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査
※東海環状道の未開通区間は設計速度70km/hで算出(国土交通省試算)

出典：国土交通省調査結果(2019年11月)

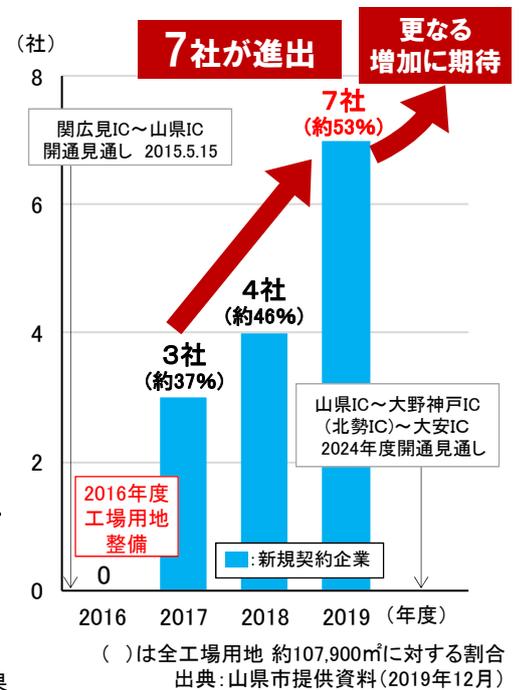
○山縣市では、東海環状自動車道の整備を見据え、工場用地の整備を進めており、**開通見通し公表後、7社の企業が進出**
 ○開通区間沿線市では、東回り開通後、製造業総生産が約1.3倍に増加しているなど、**さらなる企業立地の促進を期待**

東海環状自動車道の沿線に進出する民間企業

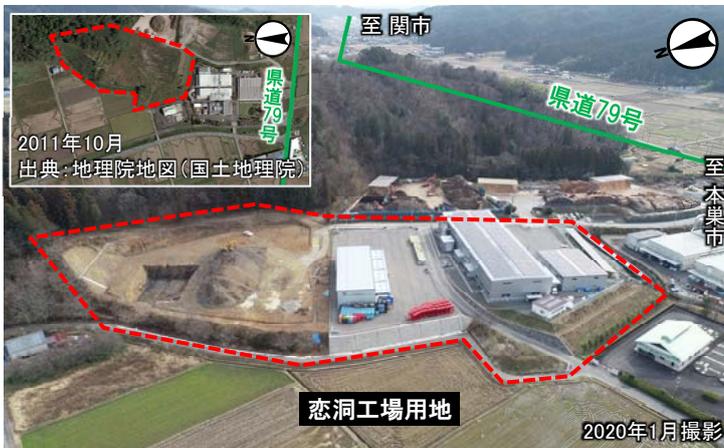
東海環状自動車道沿線の工業団地位置図



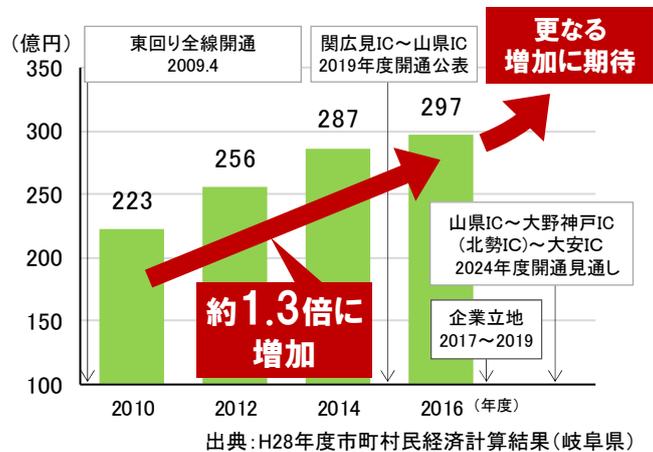
山泉市工場用地の契約社数の推移



恋洞工場用地の企業立地状況



山泉市の市内総生産(第2次産業)の推移



山泉市からの声

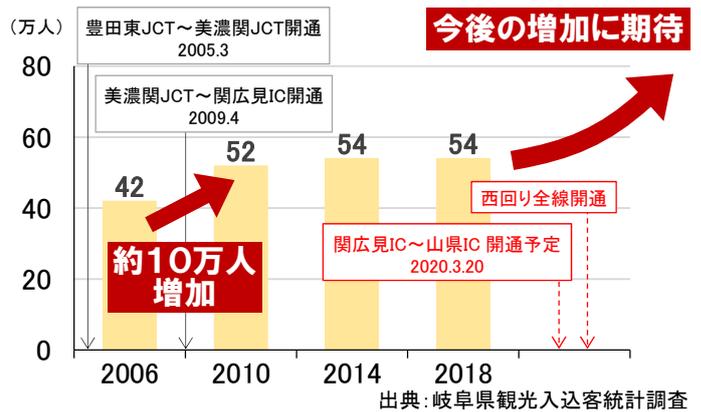
○企業立地に関する問合せは、山泉ICの開通見通しの公表後から4年半で**60社**ありました。
 ○東海環状道の全線開通により、**さらなる企業立地を期待**しています。



○岐阜ファミリーパークでは、岐阜三輪スマートICの整備に合わせ公園施設の整備を推進しており、**東海環状開通との相乗効果による観光客の増加に期待**
 ○大河ドラマ「麒麟がくる」の舞台となる岐阜県は、東海環状沿線の市町と連携し観光PRに取り組む等、**東海環状道を活用した周遊観光の活性化を期待**

地域が連携して観光活性化に取り組む岐阜県

■岐阜ファミリーパークの来園者数の推移



■岐阜ファミリーパークからの声

○岐阜三輪スマートICの開通、公園施設のリニューアルで**年間60万人**、全線開通後で**年間70万人**を見込んでいます。



出典：国土交通省調査結果(2019年11月)

■大河ドラマ「麒麟がくる」の舞台となる岐阜県



写真：岐阜県大河ドラマ「麒麟がくる」推進協議会HPより

【東環道沿線市町※の観光入込客数の推移】



出典：岐阜県観光入込客統計調査

※8市町：岐阜市、大垣市、瑞浪市、恵那市、土岐市、可児市、山県市、御嵩町
 ※東環道沿線市町(未開通区間も含む)：多治見市、土岐市、可児市、美濃加茂市、関市、美濃市、御嵩町、八百津町、川辺町、富加町、岐阜市、山県市、本巣市、大垣市、海津市、大野町、神戸町、養老町

■旅行会社からの声

○今回のバスツアーは**東海環状道があったからこそ実現しました**。
 ○2月以降のツアーへの申込数は順調で、**ツアーの貸切便も3件程度**入っています。
 ○関広見IC～山県ICの開通により、所要時間が短縮すれば、**各施設での滞在時間の増加**など、**お客さまに喜んでいただけるサービスが提供**できると思います。

出典：国土交通省調査結果(2020年2月)

静岡県西部発着(日帰り) 東海環状道を利用した大河ドラマ館の周遊ツアー



出典：民間旅行会社チラシ 4